ＥＳＤＧｓ通信126号　20210828　手島利夫

「本物の教育改革へのチャレンジを進める宇和島市の具体策」

　8月27日（金）午前10時から12時、宇和島市教育委員会主催の校長研修会

が金瀬教育長の次のような挨拶から始まった。

「愛媛大学教育学部との連携セミナー【SDGs 研修会】の開催にあたりご挨

拶を申し上 げます。 ESD は、一言でいえば『社会の課題を自らの問題として捉

え、身近なところから取り組むことにより、持続可能な社会を創造していくこ

とを目指す学習や活動』のことで あります。 昨年度から小学校で、今年度から

は中学校で、既に実施となっている学習指導要領に おいても、SDGs という目

標、その達成のための ESD という教育は、一丁目一番地の 命題として表現され

ていることは、校長先生方ご承知のとおりです。 宇和島市の教育大綱において

も ESD の実践を明記しています。（中略）本日は、手島利夫先生から、『「ＥＳ

Ｄ、ＳＤＧｓの推進」～学習指導要領の改訂を踏まえて～』というテーマでご

講演いただけることになりました。（中略）リモート開催ということにはなりま

したが、手島先生からはご講演のスライドを、全校長が自校等でも自由に活用

を進められるように、事前に提供いただきました。また、ご講演の録画をお許

しいただくとともに**動画を全ての教員、教育委員、教育委員会職員、学校運営**

**協議会委員、地域コーディネーター、公民館主事、各校 PTA 等々、学校、家庭、**

**地域で様々な形で児童・生徒の育成に関わってくださる方々に幅広く共有**して

もらってかまわないとおっしゃっていただきました。

よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と地域とが

共有しようとしている私たちにとって、このことは大変に大きな意味を持つ、

画期的なことだと認識しており、手島先生にはどのようにお礼を申し上げたら

よいか言葉も見つかりません。（中略）

　結びに、本日のご講演が、私たちのチャレンジの強力な発射台になることを

祈念するとともに、手島先生と、この研修会を企画・推進してくださいました

愛媛大学教育学部の藤原先生にあらためてお礼を申し上げて開会のあいさつと

させて いただきます。」

　　研修会は正味100分間＋10分間の質疑応答に及ぶものでしたが、画面を通じ

て校長先生方の気持ちがどんどん高まり、旧来の教育の価値を見直し、新たな

時代の教育にどのようにチャレンジしていこうかと集中されているご様子が伝

わってくるものでした。

金瀬教育長様は「今日のお話は多くの校長先生の腹に入ったのではないか」

とおっしゃってくださいました。　実は、研修の際にいくら楽しく参加をした

としても、それが「腹に落ちる」ものでない限り、その後の研修者たちの行動

変容には結び付きません。そういう意味でも、研修会に「主体的・対話的で深

い学び合い」が必要なのです。「深い学び」の先に「行動の変容」があるからで

す。

今回はWeb開催であったにも関わらず、関係された皆様のおかげで「深い学

び合い」のある研修会を創ることができたことに感謝しております。

宇和島市教育委員会のお取り組みは、「校長先生方に研修という形で情報提供

をすることで、持続可能な社会の創り手の育成を目指し、社会に開かれた教育

課程の編成とそれに向けた授業改善に取り組ませる」というだけでなく、「学校

教育を取り巻く全ての関係者と新たな時代に求められる教育観を共有し、それ

に基づいた各校の教育実践の具体化を支える市民の理解や協力への基盤づくり

を進めようとしている」点に大きな価値があります。

皆さんの地域の各学校では、持続可能な社会の創り手の育成に向けた「教育

観の転換」は進んでいますか、そしてそれを支える地域社会にも「教育観の転

換」への共感的な理解とそれを支える体制の整備が進められていますか。ICT

の導入が進んだとしても「明治から昭和までの工業化時代を支え、日本の繁栄

を築いた知識・理解中心とした古い教育観」を基盤にしていたのでは、「正解の

無い、激変を続ける世界を生きぬく資質や能力を身に付けた子どもたち」を育

むことはできませんよ。

【参考】

ＥＳＤＧｓ通信：手島利夫が名刺交換させていただいた方に配信している不定期なメルマ

ガで、文科・環境・外務など関係省庁７５名、大学・研究機関等１８０名、教員、教育行

政、政治家、企業等々の方々も含め1９００名様に配信中です。 contact@esdtejima.com

にメールでご連絡いただければ、登録・及び削除をいたします。よろしくお願いいたしま

す。

「ＥＳＤ・ＳＤＧｓを推進する手島利夫の研究室」

　　　　　　　　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳１－５－１０

　　　　　　　URL=https://www.esd-tejima.com/

 　　　　　　☏＝ 03-3633-1639　 090-9399-0891

　　　　　　　Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

 　　ご活用いただけたら幸いです。手島利夫

